

キャリア教育のより一層の充実を目指して

小学校キャリア教育教師用手引書

◆本手引書の概要

学校教育の中でキャリア教育の重要性は一層高まっています。しかしながら、今までの教育活動のままでよいと誤解されていたり、職場訪問や職場体験をもってキャリア教育を行ったものとしていたりする現状が指摘されているとともに、教員の受け止め方や実践が一様でない面があります。

そのため、各学校において、校長のリーダーシップの下、全教職員が連携しながらキャリア教育を実践することができるよう、キャリア教育の定義や目標の設定から評価の改善までの手立てなどをまとめました。キャリア教育の指導内容・指導方法の一層の充実に向けて、校内研修会等で本書を御活用ください。

キャリア教育についての理解、自校の状況や取組について確認してみましょう。

キャリア教育全体	キャリア教育について正しく理解していますか？	2ページ 「Ⅰ キャリア教育の定義」へ
	キャリア教育で育成すべき力を理解していますか？	3ページ 「Ⅱ キャリア教育で育成すべき力 -『基礎的・汎用的能力』とは-」へ
	キャリア教育の目標について理解していますか？	4ページ 「Ⅲ キャリア教育の目標とは」へ
自校のキャリア教育の状況	キャリア教育の全体計画を作成し、毎年見直しをしていますか？	5～8ページ 「Ⅳ 全体計画の作成」へ
	キャリア教育の年間指導計画を作成し、授業実践の振り返りをしていますか？	9～10ページ 「Ⅴ 年間指導計画の作成」へ
	実践したことを評価し、次年度の全体計画、年間指導計画に生かしていますか？	11ページ 「Ⅵ 評価」へ
	キャリア教育の年間指導計画（例）	12～23ページへ
	キャリア教育の一層の推進に向けて	24ページ 「Ⅶ 指導計画の評価と改善」へ